



岡山市広報連絡資料<市長記者会見資料>

令和8年2月10日

令和8年度当初予算（案）の概要について お知らせします

令和8年度当初予算(案)の概要について発表します。

内 容

詳細は別紙にてご確認ください。

【問い合わせ先】

岡山市 財政課 紫山・橋本 直通086-803-1146 内線4410・4415

令和8年度当初予算(案)の概要

～「“わくわくする”桃太郎のまち岡山」に向けて～

令和8年2月



令和8年度当初予算（案）の特徴

○当初予算の規模

一般会計は、10年連続過去最高となる 4,299億円
(対前年度+206億円、+5.0%)

市税収入は、5年連続過去最高となる 1,436億円
(対前年+36億円、+2.6%)

標準財政規模は、2年連続過去最高となる 2,222億円



R6は、定額減税による交付金を含む

○こども・子育て・教育
○地域の振興
○街を楽しむ
○健康・医療・福祉
○産業の振興
○安全・安心
など、各分野の重要施策を推進し、
歴史・文化・スポーツの持つ魅力を一層い
かした取組によって、新総合計画が掲げる
「“わくわくする”桃太郎のまち岡山」
の実現を目指す予算

■一般会計の主な増

- ・ごみ処理施設整備など衛生費
+ 175億円
- ・G I G A端末更新、中学校体育館空調整備、
新岡山学校給食センター整備、
学校トイレ洋式化など教育費
+ 85億円
- ・子どものための教育・保育給付費、
障害者給付費など民生費
+ 12億円

■市税収入の主な増

- ・雇用者所得の改善等による個人市民税
+ 25億円

令和8年度当初予算（案）の特徴

○当初予算の款別の推移

こども・子育て支援に関する児童福祉費は、10年前からほぼ一貫して拡充（平成28年度比1.7倍）
教育費は平成28年度比1.7倍、商工費は平成28年度比1.6倍

（単位：億円）

款 別	H28	H29	H30	R元	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	H28-R8比較	
	当初予算額	増減	伸び率										
議 会 費	11	12	12	12	12	11	11	12	11	12	12	1	1.1倍
総 務 費	231	253	251	289	352	343	401	300	419	492	413	182	1.8倍
民 生 費	1,229	1,256	1,267	1,320	1,334	1,359	1,408	1,461	1,524	1,653	1,665	436	1.4倍
うち児童福祉費	449	494	531	575	583	583	590	631	686	789	780	331	1.7倍
衛 生 費	248	268	274	257	293	276	267	327	290	309	484	236	2.0倍
労 働 費	5	2	3	3	3	3	3	3	3	3	3	△2	0.6倍
農 林 水 産 業 費	77	64	66	79	80	65	72	71	69	69	71	△6	0.9倍
商 工 費	17	19	22	32	25	31	33	37	30	33	27	10	1.6倍
土 木 費	422	416	413	431	413	420	430	474	476	480	501	79	1.2倍
消 防 費	78	81	77	88	86	88	86	95	100	118	113	35	1.4倍
教 育 費	212	461	460	463	494	497	475	491	593	599	684	472	3.2倍
災 害 復 旧 費	0	0	0	7	8	0	0	0	0	0	※(361)	(149)	(1.7倍)
公 債 費	311	310	324	329	332	345	341	350	339	323	322	11	1.0倍
予 備 費	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	2	0	1.0倍
合 計	2,843	3,144	3,172	3,311	3,433	3,441	3,529	3,623	3,856	4,093	4,299	1,787	1.5倍

※H29から権限移譲された教職員人件費を除いた額と伸び率

令和8年度当初予算（案）の特徴

○有利な市債の活用による負担軽減

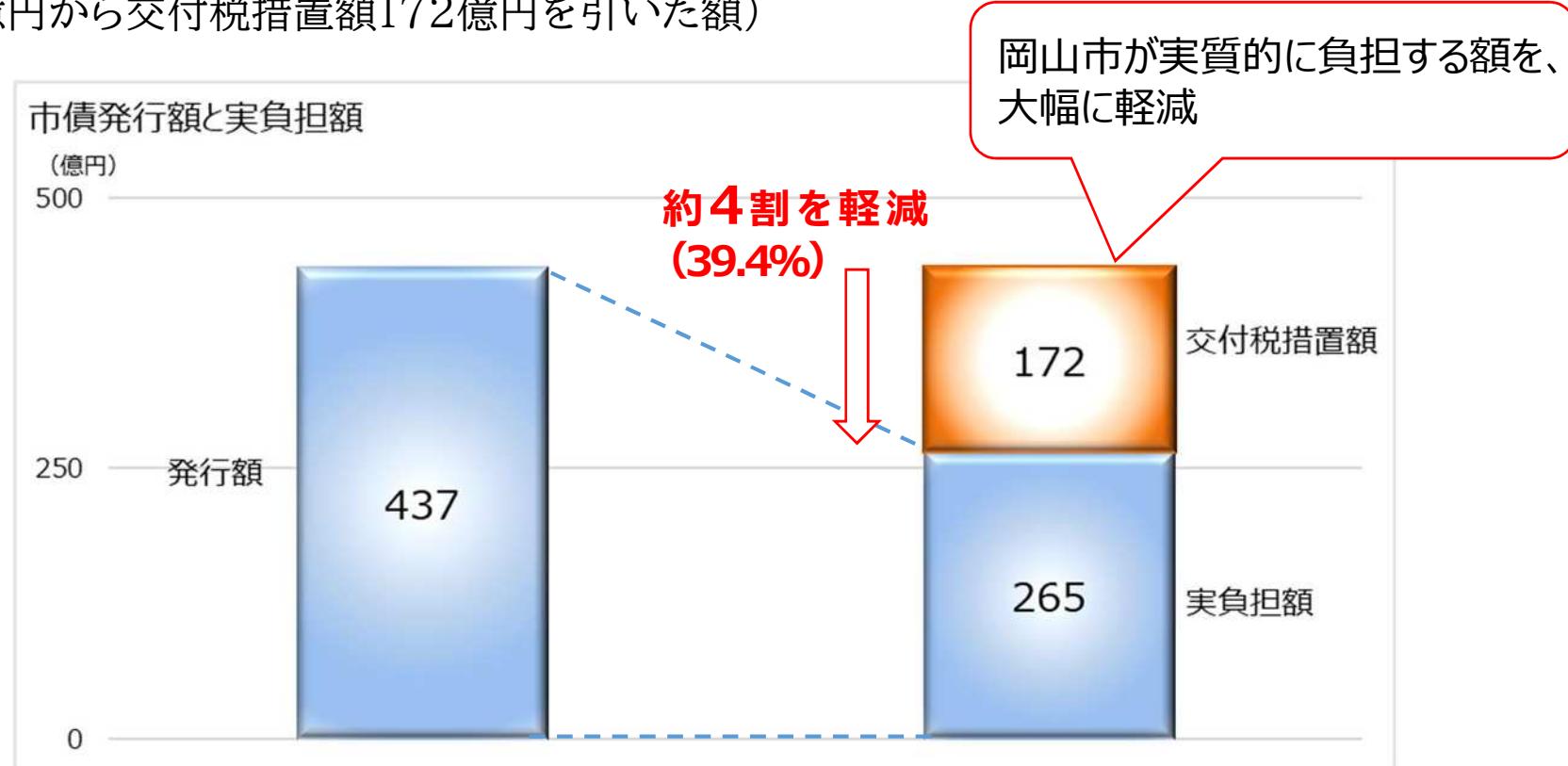
令和8年度市債発行額 437億円 (\triangle 42億円)

合併推進債、緊急防災・減災事業債など交付税算入率の高い、財政的に有利な市債を活用

有利な市債の活用により、市債発行額 437億円に対し、
交付税172億円が措置されるため、市の実質的な負担は軽減される

実質的な市負担額 265億円

(発行額437億円から交付税措置額172億円を引いた額)



令和8年度当初予算（案）の特徴

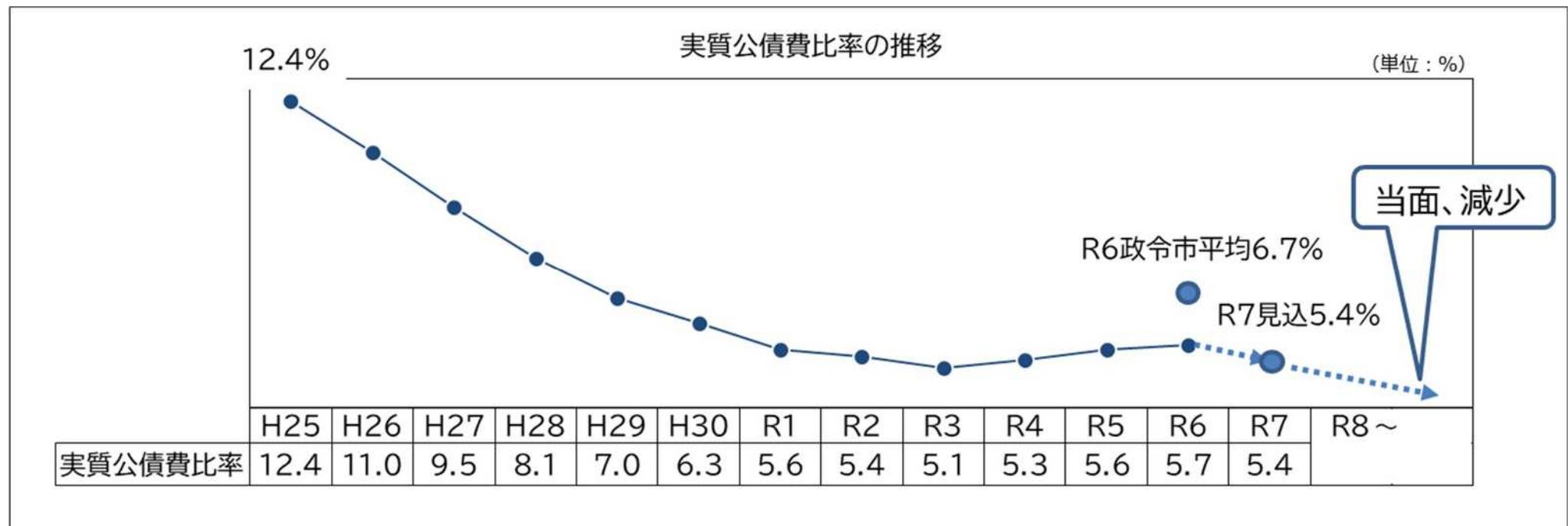
○実質公債費比率の見込み

有利な市債の活用による実質的な公債費負担の軽減や、
学校耐震化等の過去の大規模事業の市債の償還終了により、当面、減少する見込み

令和6年度決算 5.7%

令和7年度決算 5.4%
(見込)

実質公債費比率は、当面、減少する見込み



令和8年度当初予算（案）の特徴

○財源調整のための基金

財政調整基金は、令和7年度積立額 70億円
(令和6年度の一般会計決算剰余金が138億円)

令和8年度取崩額	財政調整基金	70億円
	公共施設等整備基金	20億円
	計	90億円

令和8年度当初予算編成後の基金残高 305億円

基金残高は、一般的に適正といわれる標準財政規模の10%～20%の水準となっており、あらゆる事態への備えとなる財源調整のための基金残高を確保

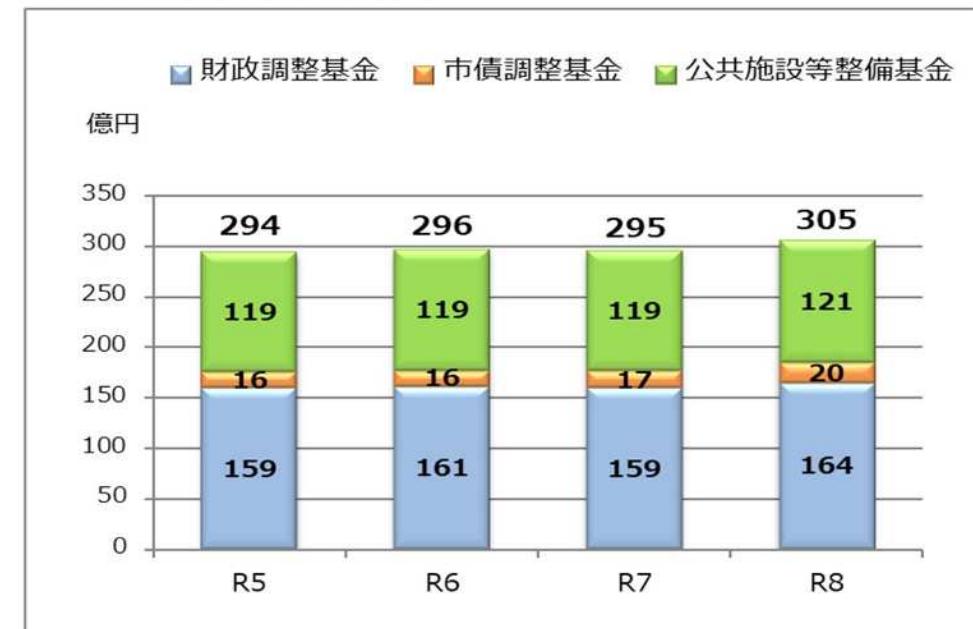
(参考) 標準財政規模の10%～20% ÷ 220億円～440億円

当初予算編成時点の取崩額

(単位：億円)

区分	R5	R6	R7	R8	増減額 R8-R7
財政調整基金	70	50	60	70	10
市債調整基金	0	0	0	0	0
公共施設等整備基金	20	20	20	20	0
合計	90	70	80	90	10

当初予算編成時点の基金残高



こども・子育て・教育の充実

こどもたちの健やかな成長のため、「こども・子育て」分野では、共働き・共育での推進や、子育ての負担感や不安感を和らげる支援などに取り組み、安心してこどもを生み、育てることのできる環境を一層充実させます。「教育」分野では、こどもたちが自ら課題を見つけ、解決する力を育成するとともに、安全・安心に過ごせる環境整備を進め学校教育の充実を図ります。

こども・子育て

子育て支援の充実

- R9年度放課後児童クラブの待機児童ゼロに向けた取組の推進
(施設整備5か所・民間事業者支援11か所など) 4,908,591千円

就学前教育・保育の充実

- 保育士確保策(保育士の処遇改善等) 376,600千円
 - 障害児・医療的ケア児の受け入れ支援の充実 572,250千円
 - 保護者の負担軽減 1,200千円
- (公立園での紙おむつサブスク導入、R9目途に公立園の完全給食)

拡
新

こどもの安全の確保

- 保育園・児童館等への防犯カメラの設置 90,000千円
- こどもへの性犯罪の未然防止 9,000千円

新
新

こどもの居場所づくり支援(こども食堂等へ運営経費補助) 6,500千円

新
新

善隣館(児童養護施設)建替設計等 41,000千円

新

経済的支援の充実

- 児童手当【R6.10月拡充～継続】 15,025,000千円
(所得制限撤廃、高校生まで支給延長等)

○ 子ども医療費助成【R6.1月拡充～継続】 3,470,000千円

乳幼児、小学生の通院及び入院医療費の自己負担無料、
中高生の通院医療費の自己負担1割等

○ 子育て世帯への空き家購入・リフォーム補助の割増 24,800千円

新
拡

乳幼児の健やかな育ちの支援

- 産後ケア事業(公費負担額を拡充) 95,560千円
- 乳児健診事業(1歳までの乳児健診(4回)を全て無償化) 111,380千円
- 5歳児健康相談事業の開始 1,260千円

拡
拡
新

教育

こどもたちの居場所づくりと社会的自立への支援

- 校内外での学びの場・居場所の提供と必要な支援につなげる取組
- 校内・校外支援教室や民間施設での支援の充実 169,398千円 新 拡
 - 不登校のこどもや保護者の支援ニーズ等の調査 500千円 新

教育環境の整備

○ 保護者の負担軽減 3,164,400千円 新 拡

- 小学校の学校給食費無償化、中学校の学校給食費の物価上昇分の支援や学校給食センターへの炊飯設備導入による給食費縮減

○ トイレ施設整備

- 小中学校のトイレ洋式化率100% 1,000,000千円 新

暑さ対策

- 中学校体育館、給食調理場への空調設備整備 1,091,110千円 新
- 小中学校への冷水器、公民館への給水スポットの設置 15,900千円 新

○ 教員の資質向上・保護者の相談支援

- (岡山市教育センター(仮称)の整備) 1,429,000千円

探究的な学びの充実

○ 地域資源を活用した「自ら課題を見つけ、解決する力」の育成

- 地域と連携した探究的な学びの推進や学校と地域を繋ぐネットワークの構築等 10,300千円 新
- ICTを活用した探究的な学びの充実(GIGA端末の更新) 4,526,000千円 拡

こどもたちの居場所づくりと社会的自立への支援

不登校のこどもに学びの場と居場所を提供し、必要な支援につなげる取組を行う



● 学びたいと思ったときに学べる環境を

(1) 自分のクラス以外の学びの場

校内支援教室での支援の充実 【拡充】3,460千円

教員を配置する校内支援教室の増(6校→10校)

校外の支援教室の新たな設置 【拡充】145,438千円

中学生対象の児童生徒支援教室を南区に開設(5室→6室)

(2) 学校以外の学びの場・居場所

不登校児童生徒を支援する民間施設利用料補助

【新規】20,500千円

民間施設に通う子どもの保護者へ、利用料の一部を補助
(月額10,000円を上限)

● 福祉面からも支援を

(3) 不登校のこどもや保護者の支援ニーズ等を調査

アンケート調査等の実施 【新規】500千円

福祉面からの支援ニーズを把握するため、不登校のこども・保護者へアンケート調査を実施するとともに、不登校のこどもを支援する民間団体の実態を把握

➡ 必要な支援を検討

(4) 地域とつながる場

子どもの居場所づくり支援 【新規】6,500千円

子どもが地域とつながり交流できる場である「子どもの居場所(子ども食堂等)」へ、運営経費を補助

放課後児童クラブの待機児童対策

◆施設整備・人員確保と民間事業者支援により、受け皿確保を進め、令和9年度の待機児童ゼロを目指します。

(1)施設整備・人員確保

①専用施設の建設等 工事5か所 (参考:R7年度 9か所)

- 大野、浦安、牧石、可知、桃丘 ⇒ R9年度供用開始

②人員確保

- 各種広報活動、就職相談会・職場見学会の実施 等
- 紹介手当、継続勤務手当

→市立等クラブの受け皿拡大



(2)民間事業者支援

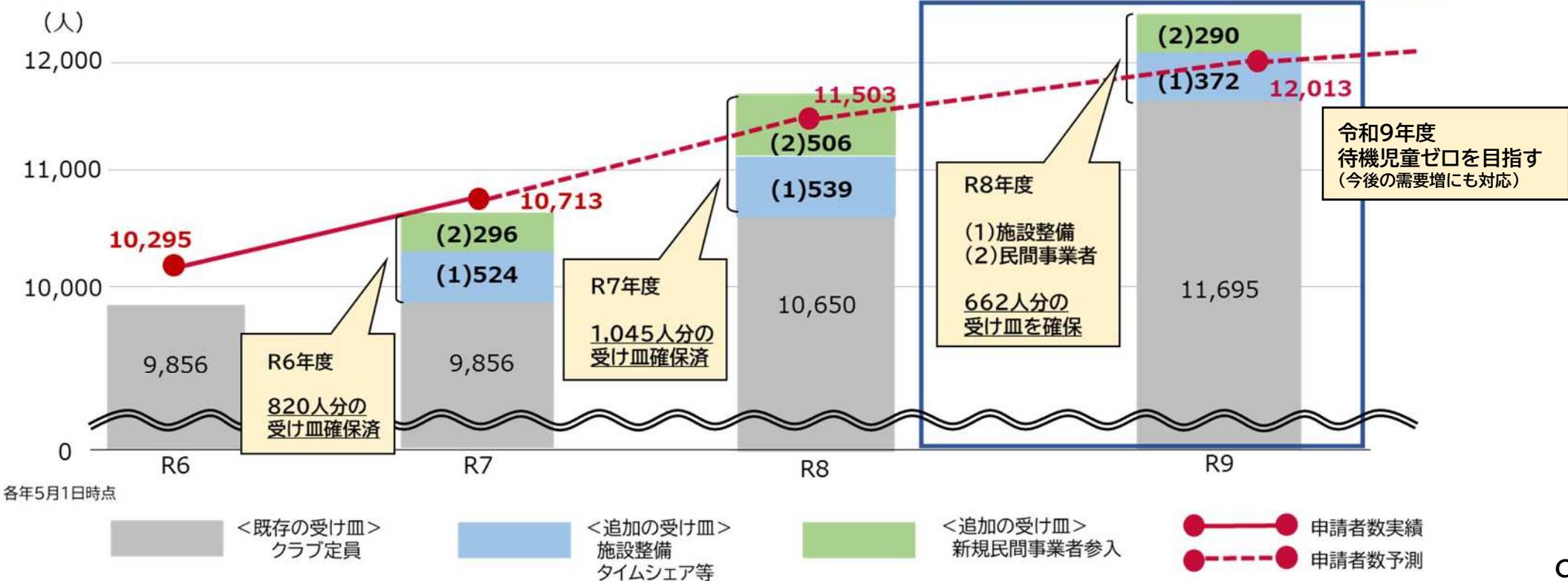
①開設に係る支援 (対象地区:11か所)

- 開設準備補助、運営安定化補助 等

②運営に係る支援

- 支援員の待遇改善補助、賃借料補助 等

→民間クラブの新規参入・拡大



教育環境の整備

保護者の負担軽減

小学校の学校給食費無償化

【新規】 1,958,200千円

中学校の学校給食費の物価上昇分の支援

【拡充】 1,161,200千円

- ・無償化等に要する追加経費4.9億円については、2月補正予算で対応予定

学校給食センターへ炊飯設備を導入

【新規】 45,000千円

- ・学校給食センターへ炊飯設備を導入し、副食と一緒に配達することで給食費の縮減を図る



トイレ施設整備

小中学校のトイレ洋式化

【新規】 1,000,000千円

- ・和式トイレを使い慣れていないこどもたちの現状を踏まえ、令和8年度中に全ての小中学校のトイレを洋式化

暑さ対策

中学校体育館への空調設備整備

1,078,710千円

- ・教育活動の円滑化、熱中症予防、避難所の環境改善にも資することから、令和9年度6月末までに整備

給食調理場の空調設備整備

【新規】 12,400千円

- ・熱中症対策や食品管理上のリスク低減のために整備

小中学校へ冷水器の設置

【新規】 5,900千円

- ・水分補給しやすい環境整備のため、全ての小中学校に設置

公民館へ給水スポットの設置

【新規】 10,000千円

- ・給水スポットが未設置の全ての公民館に設置

教員の資質向上・保護者の相談支援

岡山市教育センター(仮称)の整備

1,429,000千円

- ・教職員の資質向上に向けた研修の充実
- ・大学や企業等と連携するハブとしての機能強化
- ・就学相談等の充実

探究的な学びの充実

地域の人材や歴史・文化などの資源を活用した探究的な学びを充実させることで、「自ら課題を見つけ、粘り強く解決に向けて取り組む力」を育成します。

地域と連携した探究的な学びの推進

【新規】2,396千円

講師・団体の派遣等

- ・歴史・文化・環境等に関する出前授業
- ・探究的な学びに資する研修



学びの成果発表の場づくり

- ・おかやま魅力発信コンテスト
地域のよさをショート動画で発信
- ・おかやま未来探究プレゼン交流会
地域をテーマに学んだことを発表・交流

岡山市の歴史に関する資料の作成

【新規】2,904千円

市共通の資料の作成・提供

- ・学校における地域学習を支援するため、歴史に関する共通の資料を作成・提供

学校と地域を繋ぐネットワークの構築

【新規】5,000千円

地域人材等の開拓と登録

- ・授業や教職員の研修など連携可能な大学や企業、団体等を開拓し、リストアップ

学校と地域資源のマッチング

- ・大学、企業、団体などに対して連携可能なテーマ（環境、歴史学習など）に関する調査
- ・学校と地域をマッチングする仕組みの構築

ICTを活用した探究的な学びの充実

【拡充】4,526,000千円

GIGA端末の更新

- ・1人1台端末の更新・整備及びセキュリティ対策の強化

子どもの安全対策事業

認可保育施設等への防犯カメラの設置や、認可外保育施設等における子ども性暴力防止法への対応を支援し、子どもが安全に安心して過ごせる環境整備を進めます。

防犯カメラの設置

これまで

- 各園で不審者対応訓練・研修等を実施
⇒ 発生時の対応を中心とした取組
(防犯カメラは未設置)



状況の変化

- 市内保育施設への侵入事件が発生
- 学校施設等への防犯カメラの設置が進む



不審者の侵入抑止の対策が必要

防犯カメラ設置による、子どもの安全確保

- 市立保育園・こども園・幼稚園・児童館等へ
防犯カメラ設置
【新規】11,100千円



- 私立保育園・民間放課後児童クラブ等へ
防犯カメラ設置補助
【新規】78,900千円

子どもへの性犯罪の未然防止

子ども性暴力防止法施行(R8.12.25)

子どもに対して教育・保育などを行う事業者には、性暴力を防ぐため以下の取組が求められる

- 性暴力を未然に防止する環境づくり
子どもの日常観察、相談窓口の設置、従事者への研修など
- 性暴力の疑いが生じた場合の取組
子どもの保護、調査の実施など
- 性犯罪を繰り返さないための取組
特定性犯罪の前科の有無を確認、業務に就かせないなど

義務対象事業者

- 認可保育所、こども園
- 学校(幼稚園、小中学校)
など

認定対象事業者(任意)

- 認可外保育施設
- 放課後児童クラブ
など

認定取得推奨による、子どもの安全確保

- 認可外保育施設等への認定手数料の補助
1か所3万円
【新規】8,610千円
- 認定申請の伴走支援
研修会の実施など
【新規】390千円

活力と魅力ある地域づくり

企業立地による地域の経済活性化、歴史・文化をいかした観光誘客と郷土への愛着と誇りの醸成、それらを支える交通ネットワークの充実等の取組をより一層充実、活力と魅力ある地域づくりを推進

企業立地の推進

地域には、①交通の利便性が高く、効率的な経済活動が実現できる高速インターチェンジ周辺や物流軸沿線、②製造業等が集積し、生産活動に必要なインフラが活用できる産業拠点周辺といった産業利用の適地があります。

これらの特色をいかし、地域未来投資促進法や産業拠点周辺の市街化調整区域での開発許可を活用しながら、地域における投資を促進し、稼ぐ力を一層高め、地域の経済の持続的な成長につなげます。



吉備スマートインターチェンジ



産業拠点のイメージ

地域をつなぐ交通

- 支線バスFLAt（岡山モデル）、デマンド型乗合タクシーの導入
- 道路ネットワークの充実・強化



支線バス（FLAt）



デマンド型乗合タクシー



岡山赤穂線の整備イメージ

歴史・文化遺産の魅力発信と観光誘客

大切に受け継がれてきた歴史・文化遺産の磨き上げにより、地域を「わくわく感」あふれるものにし、観光誘客と郷土への愛着と誇りの醸成につなげます。

○古代吉備の探求

古代吉備の歴史的価値と魅力の発信、造山古墳ビジャーセンターの機能拡充の検討など、知的好奇心を掻き立てる事業を展開。



造山古墳
ビジャーセンター



造山古墳VR動画
(イメージ)



戦国宇喜多家
顕彰活動



高松城址公園

○万富東大寺瓦窯跡の発信

瓦窯跡を楽しめるデジタルコンテンツの制作などにより、令和8年度開催予定の東大寺サミットに向けた機運を醸成。



東大寺軒丸瓦



東大寺サミット
イベント (R7年度)



浦間茶臼山古墳
(桃太郎伝説)



吉井川沿岸常夜燈群
(北前船)

○日本遺産の活用

多言語音声ガイドの整備によるインバウンド誘客の促進、体験イベント実施、ボランティアガイド育成などによる地域活性化。

民間活力と地域振興基金による魅力ある地域づくり

民間活力や地域振興基金の活用により地域の特色をいかした魅力ある地域づくりを推進

新 福渡駅改築に伴う駅前広場整備事業（トイレ整備）

新 たけべデジタルロゲイニング事業

新 建部町産業観光物産案内所
屋根改修事業

新 御津スポーツパーク温水プール
利用環境改善事業

新 民生委員制度発祥の地整備事業

新 近水公園シャクヤク園補植事業

新 旧足守藩侍屋敷遺構保全事業

新 備中足守まちなみ館
空調設備整備事業
・藤田千年治邸保全事業
・吉備口マン無料循環バス事業
・吉備路エリア振興事業（イベント）

新 小盛山古墳発掘調査事業
・備中高松城址資料館魅力アップ事業
(展示制作)

新 備中高松城址公園蓮池再生事業

新 造山古墳ビジターセンター機能拡充基本計画策定事業
・造山古墳A R制作事業
・「新たな倭国論」発信事業
〔新〕漫画制作
〔新〕企画展開催〕

新 大型古墳模型製作事業（造山古墳、浦間茶臼山古墳等）

新 日本遺産「桃太郎伝説のまち おかやま」

多言語音声ガイド制作事業
・吉備津神社トイレ・吉備津彦神社トイレ
環境改善事業
・一宮浄化センタースポーツ広場リニューアル事業

新 東畠ふれあい広場トイレ整備事業

新 地域活性化シンポジウム

新 建部駅文学館プロジェクト推進事業

新 御津郷土歴史資料館・
御津ふれあいプラザリニューアル事業
・地域の未来づくり推進事業
(まやかみ振興会)

新 牧山クライングルテン開園30周年記念事業

・万富東大寺瓦窯跡魅力アップ事業

〔新〕東大寺サミット開催
〔新〕説明看板リニューアル
VR制作・マンホール制作等

瀬戸地域における全日本中学生
ホッケー選手権大会開催事業

新 世界かんがい施設遺産
倉安川吉井水門保全事業
・浦間茶臼山古墳駐車場整備事業

・日本遺産「北前船寄港地・船主集落」
魅力アップ事業

〔新〕多言語音声ガイド制作
看板設置等

・西大寺イルミネーション事業

新 六番川水の公園トイレリニューアル事業

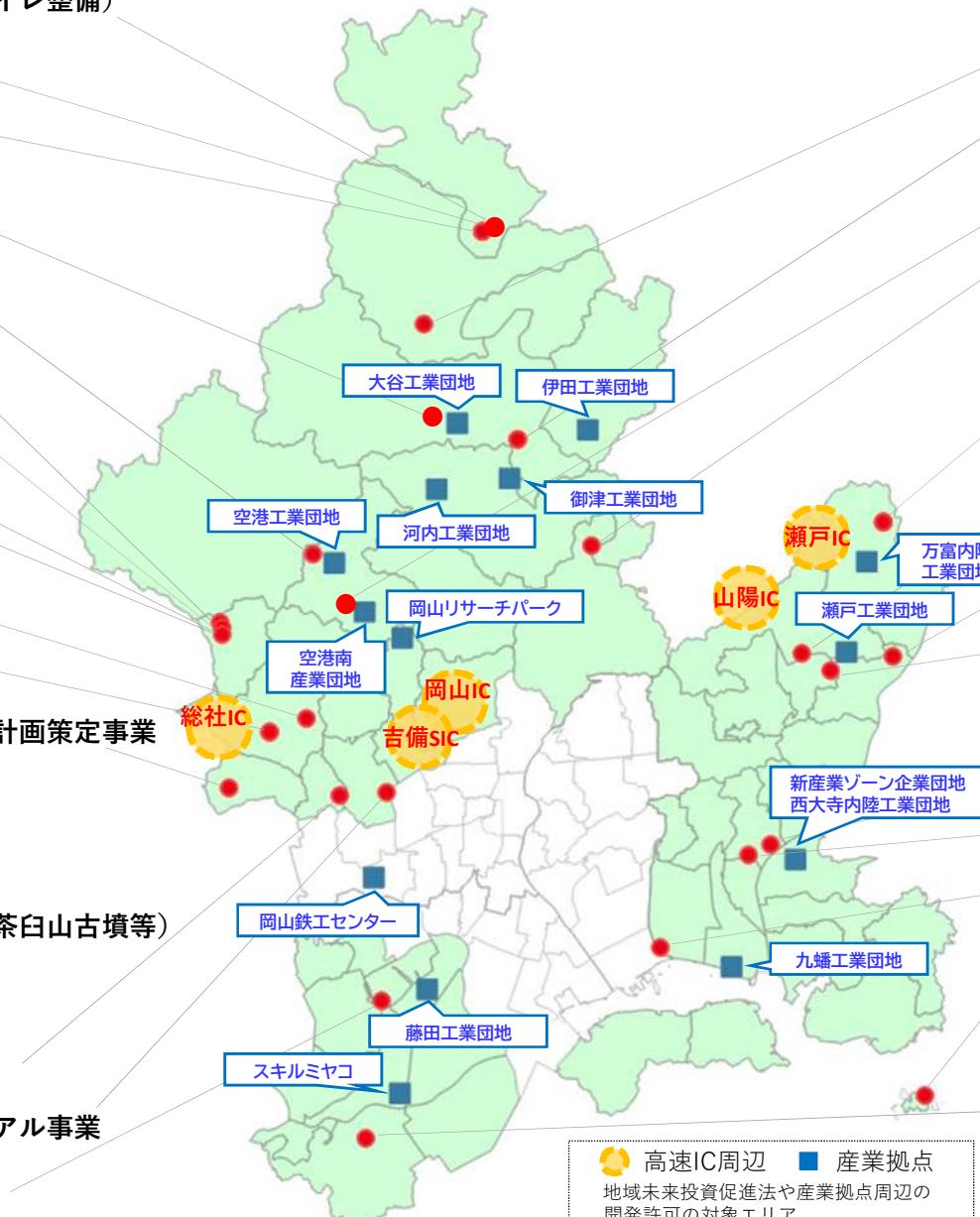
・犬島におけるオンライン診療検証事業

・スマート農業推進モデル事業

・おかやまアーツフェスティバル
(周辺地域)
・サウスヴィレッジリニューアル事業
(トイレ洋式化)

● 高速IC周辺
■ 産業拠点
地域未来投資促進法や産業拠点周辺の
開発許可の対象エリア

● 地域振興基金活用対象エリア
(平成の合併地域、中山間地域等)



地域の振興

地域資源を活用した魅力ある地域づくりや地域課題の解決に向けて、地域振興基金も一部活用しながらハード・ソフト両面から各種取組を総合的に推進

1. 地域の経済活性化

地域の特色をいかした産業の振興、地域をつなぐ道路の整備などによって、地域の「稼ぐ力」を一層高めます。

○ 産業・観光の振興

- ・産業拠点周辺の開発許可の緩和等による企業立地の促進
- ・地域資源をいかしたインバウンドを含む観光誘客・周遊促進



産業拠点のイメージ

○ 活力ある農業の振興

新規就農者サポートと多様な人材活用の推進を行うとともに、スマート農業、食と農の魅力発信、有害鳥獣対策、環境にやさしい農林水産業などを総合的に推進



サウスヴィレッジ

○ 道路ネットワークの充実・強化

岡山赤穂線や下中野平井線など、地域の産業と暮らしを支える環状道路等の道路ネットワークを整備



岡山赤穂線の整備イメージ

2. 地域の歴史・文化の継承

地域の歴史・文化の掘り起こしや磨き上げによって、郷土への愛着・誇りの醸成や地域の魅力創出につなげます。

○ 歴史・文化をいかした魅力づくり

東大寺サミットなど万富東大寺瓦窯跡関連事業、御津郷土歴史資料館、高松城址資料館の魅力アップなど、地域の歴史をいかした魅力づくりと発信



東大寺軒丸瓦

○ 日本遺産の活用

日本遺産「桃太郎伝説の生まれたまち おかやま」「北前船寄港地・船主集落」の構成文化財等をいかした地域活性化、観光誘客



【北前船寄港地】吉井川沿岸常夜燈群

○ 地域の文化財の保存・活用・発信

「古代吉備」の探求、造山古墳後円部の復元整備工事、旧足守藩侍屋敷遺構の保全など、史跡や文化財の保存、活用、発信



造山古墳VR動画（イメージ）

3. 地域の生活サービスの維持・向上

誰もが住み慣れた地域で安心して、心豊かに暮らせるよう、生活サービスの維持・向上に取り組みます。

○ 公共交通の維持・拡充

- ・公設民営による支線バス運行
- ・市内11地区でデマンド型乗合タクシー等を運行



支線バス（FLAT）

○ 地域における子育て支援

- ・放課後児童クラブの整備
- ・市立認定こども園の整備
- ・私立認定こども園（民営化）の施設整備補助



放課後児童クラブ



防犯カメラ・防犯灯の設置

○ 安全・安心な地域づくり

- ・生活道路の整備・修繕
- ・用水路等の転落防止対策
- ・防犯カメラ・防犯灯の設置等補助※

※R7年度2月補正予算対応予定

4. 持続可能な地域づくりの促進

地域活動支援の取組などによって、地域コミュニティの維持・活性化を図ります。

- ・町内会デジタル活用促進事業
- ・区づくり推進事業
- ・区まちづくり独自企画事業
- ・地域の未来づくり推進事業



区まちづくり独自企画事業

周辺部における移動手段の確保

地域公共交通利便増進事業

周辺部における移動手段を確保するため、令和6年4月に国の認定を受けた「岡山市地域公共交通利便増進実施計画」に基づき、バス路線の再編や利用環境の改善など、持続可能な公共交通ネットワークの構築に取り組みます。

【バス路線再編の実施状況（10方面17路線）】



新たな生活交通の確保事業



公共交通が不便な地域の移動手段確保を目的に、地域住民と協働でデマンド型乗合タクシー導入を進めています。（現在、8地区で導入済み）

R8年3月から、横井地区で試験運行を開始し、R8年度は、芳野地区（西大寺）で試験運行を開始する予定です。

- R8年4月から支線バス「芳泉・岡南線」、「庭瀬循環線」の運行を開始し、下半期からの津高方面・牛窓方面・岡南方面などの運行開始を目指します。
- バス路線再編（支線バスの運行）に向けた、乗り継ぎ環境の整備や支線で使用する小型車両の調達を行います。
- 支線バスの無料お試し乗車券の配布や、鉄道と支線バスを乗り継いだ場合のバス運賃の割引、決済環境の統一など利用促進に取り組みます。

※一部はR 8年2月補正予算対応予定

【乗継環境の整備（津高営業所バス停）】イメージ



【お試し乗車券】
イメージ



【支線バス（FLAt）】



空家対策推進事業

空き家の適正な管理や流通・利活用を推進するとともに、周辺環境に悪影響をもたらす管理が行き届いていない空き家の解消を進めることで、良好な市街地環境の保全を図ります。

●岡山市の空き家を取り巻く現状

■人口と世帯の状況

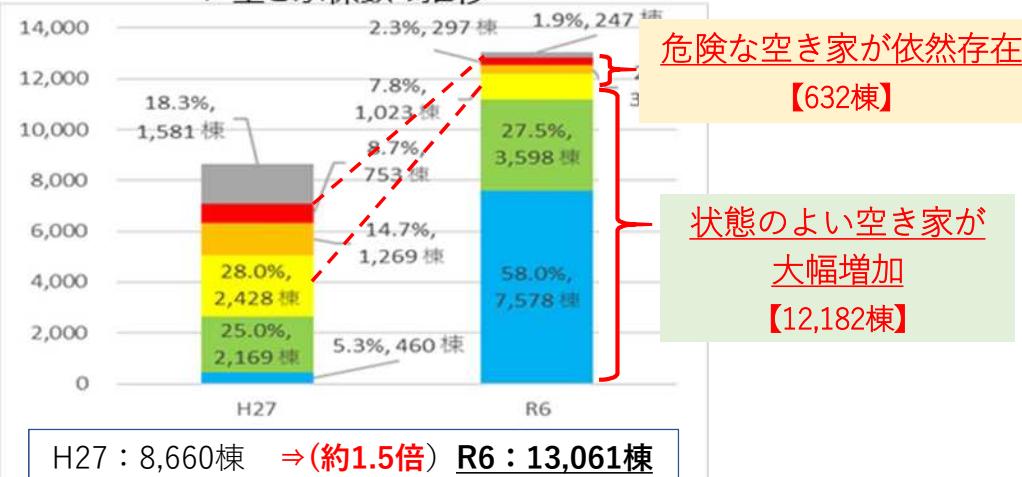
- ・人口は令和2年をピークに減少、高齢者人口は当面増加
- ・住宅総数は依然として増加傾向（世帯総数の1.14倍）
- ・高齢者のみの世帯が増加（一般世帯のうち21.5%）

■空き家の現状（令和5年住宅・土地統計調査）

- ・空き家率は約14.5%（政令市中4位）
- ・利用目的がなく流通していない空き家の比率は約5.9%（政令市中1位）

（令和6年度 岡山市空家等実態調査）

◆ 空き家棟数の推移



●岡山市の空き家の課題

このまま、空き家が増加すると・・・

『危険性の増大』『生活環境の悪化』
『コミュニティの衰退』『生活サービス機能の低下』等のおそれ

●岡山市の空き家の対策

コンパクトでネットワーク化された都市づくりに向けて・・・

空き家（中古住宅）の 流通・利活用・適正管理のさらなる促進が必要

- 新規 財産管理制度による所有者不明空き家の解消 7,500千円(15件)
- 新規 特定空家等の略式代執行 15,000千円(5件)
- 拡充 特定空家等の除却助成 18,000千円 ※上限額増額
・空き家所有者への助言、指導

危険な空き家の除却・適正管理を促進することで 危険性の解消及び生活環境の改善へ

- 新規 官民連携による空き家の流通促進に向けた取組 9,500千円
状態のよい空き家の所有者に対して、空き家の今後の利活用などの意向調査等を実施（12,000棟）
- 新規 空き家購入助成 12,400千円 ※子育て世帯への割増
拡充 空き家リフォーム助成 12,400千円
※上限額増額、子育て世帯への割増
・空き家情報バンクの周知、登録促進

空き家の流通・利活用促進につなげることで 生活サービス機能及び地域コミュニティの維持へ

- ・自宅の将来についての話し合いのきっかけづくり
・空き家等管理活用支援法人等と連携した終活、相続の支援

空き家の発生を抑制することで 生活環境及び地域コミュニティの保全へ

地域の困りごと解決に向けた支援について

町内会が「主体的」かつ「継続的」に活動できるように支援するとともに、デジタルの活用を促進し、「地域活動の負担軽減」と「担い手不足への対応」を図ります。

町内会活動のDX

◆町内会デジタル活用促進事業(4,915千円) 新規

○ 町内会デジタル活用促進事業補助金の新設

町内会活動の効率化や負担軽減を図るために導入するアプリ及びウェブサービスに係る費用を一部助成

○ 岡山市公式LINEに自治会で利用できる機能を追加

町内会の代表者が公式LINE上の自治会ページに登録している会員に向けて情報等を発信できる環境を整備

○ 町内会デジタル活用促進講習の実施

希望する町内会に対し、活動の課題等についてヒアリングし、デジタル活用による解決策を提案、
アプリ及びウェブサービスをスムーズに導入できるように支援

電子回覧の導入支援



集会所の環境改善

◆岡山市町内会集会所新築等補助金 拡充 (28,000千円)

○ エアコン購入設置及びエアコン修繕費用の補助限度額の見直し

10万円



20万円



※補助率は2分の1

担い手不足への対応

◆新任町内会長への説明会の充実

◆地域担当職員が各公民館で実施する「人づくり」に関する講座の充実

◆町内会のボランティア募集情報を岡山市のWEBサイト「つながる協働ひろば」に掲載



街を楽しむ

～市内外から様々な人が集う、回遊性が高く、居心地のよい、歩いて楽しいまちづくり～

- 魅力・賑わい拠点のさらなる充実と、拠点間をつなぐ都市空間の魅力向上を促進
- 公共交通の利便性向上を図るとともに、民間による魅力・賑わいづくりも促進

R8年度末 完成予定

岡山駅前広場への路面電車乗り入れ整備

公共交通の利便性向上
・高齢者・障害者運賃割引

市街地再開発事業の促進

奉還町商店街 岡山駅前商店街

桃太郎大通り

ハレまち通り

西川緑道公園筋

柳川筋

あくら通り

表町商店街

ハレノワ

延伸環状化区間

R8年3月18日 運営開始

ももちゃりのリニューアル・エリア拡大

後楽園

来場者数 年間40万人超え

「歴史を伝える城、集う城」岡山城の活用

西川緑道公園 開設50年

居心地のよいまちなか空間の創出 緑のボリュームアップ

R8年5月末 完成予定 (新庁舎)

新庁舎整備 大供公園・庁舎前広場整備

商店街の魅力向上・活性化

まち歩きで 楽しみながら健康に 健康ポイント事業

R8年度から事業着手

路面電車の延伸環状化

OKAYAMA ARTS FESTIVAL

文化芸術・文学による心豊かなまちづくり

市役所筋

市役所

下石井公園

ハレノワ開館後 2年間で48店舗の新規出店

市役所筋 路線価 7.3%上昇 (前年比)

ハレまち通り休日歩行者数 約1.5倍 (H30とR6の比較)

※掲載しているイメージパースは現時点のものであり、今後変更の可能性があります。

※中心市街地のイラストは岡山ビジネスカレッジコミックイラスト学科の学生の作品です。

街を楽しむ（公共交通の充実）

～路面電車の利便性を向上させることで、賑わいを都心全体に広げます～

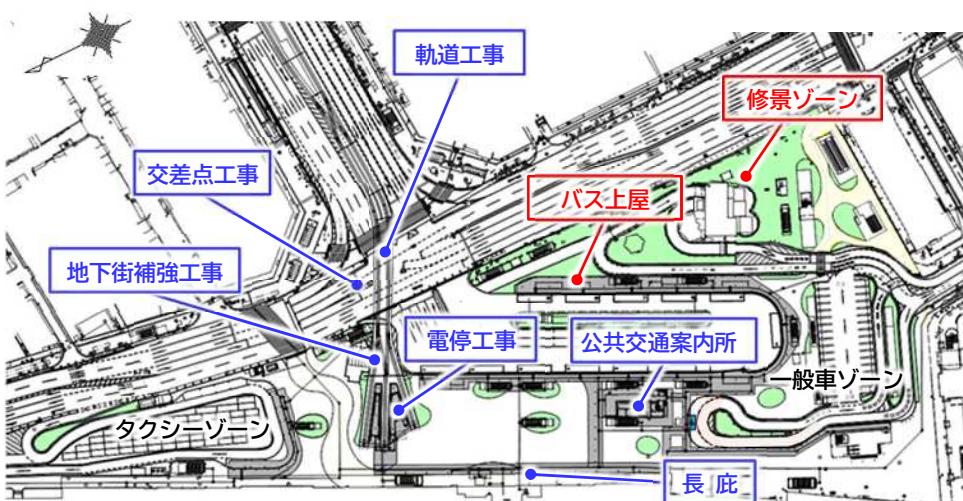
岡山駅前広場への路面電車乗り入れ整備事業

公共交通の要である岡山駅の交通結節機能の強化を図るとともに、回遊性の向上、中心市街地の活性化を図るため、岡山駅前広場への 路面電車乗り入れを進めます。併せて、岡山市の玄関口である駅前広場を整備し、利便性と魅力の向上を図ります。



- R9年3月末の路面電車の乗り入れの完成を目指して、R8年度は、軌道や電停、交差点、長庇などの工事を進めます。

※一部はR8年2月補正予算対応予定



(青文字：令和8年度末までに完成予定、赤文字：令和11年度上半期完成予定)

路面電車の延伸環状化（ハレノワ線（仮称））

駅前エリアと表町千日前エリアの賑わいを結ぶ公共交通として、中心市街地の回遊性の向上、都心の活性化を図るため、「岡山市路面電車ネットワーク計画」に基づき、ハレノワ線（仮称）の延伸環状化に取り組みます。

■整備概要

- 軌道延伸 L=約0.6km（新設）
 - ・単線左回り
 - ・ハレノワ前の東西区間は歩道沿いに軌道整備
 - ・「ハレノワ前電停」新設
 - ・ピーク時3本/h以上

■運行開始予定

令和11年度末の運行開始（目標）

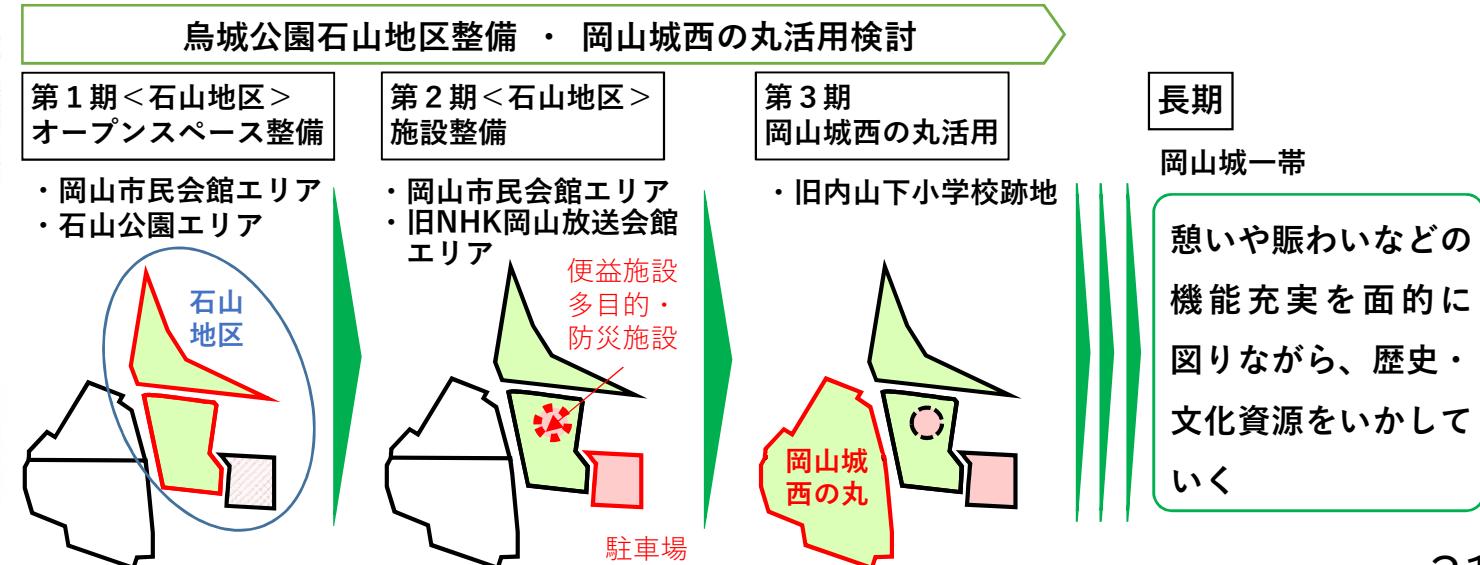
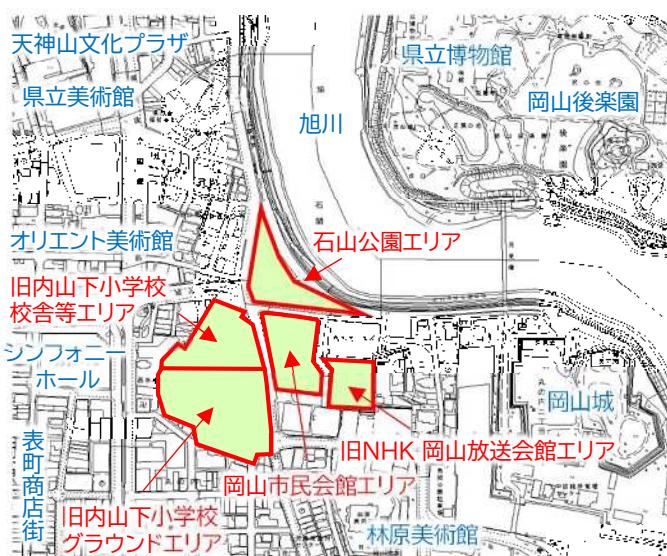
- R8年度は、事業実施に向けて必要となる地質調査や測量・設計を行います。



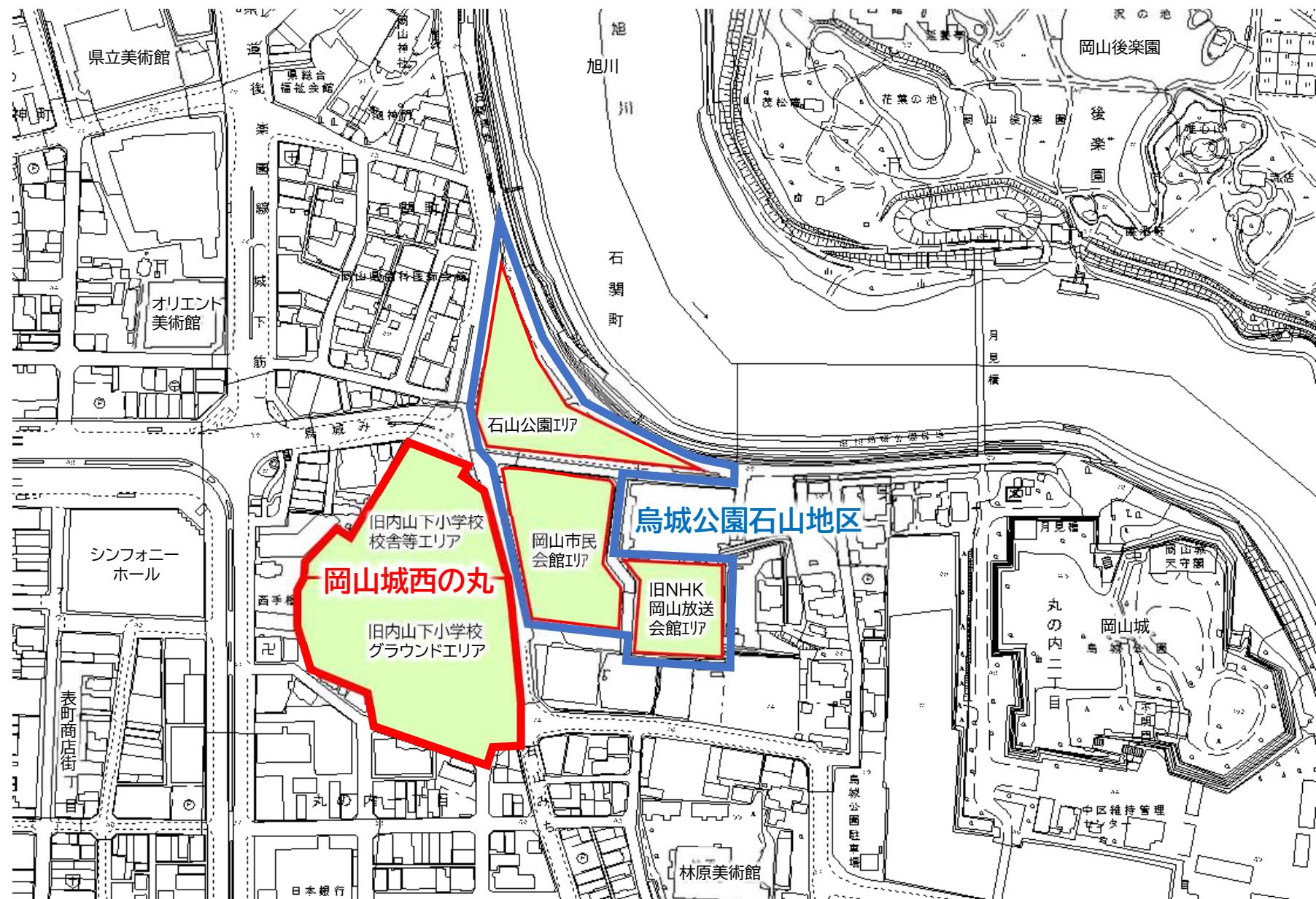
鳥城公園石山地区整備・岡山城西の丸活用検討

魅力と賑わいあふれるまちなかの創出に向け、岡山城一帯では、歴史・文化を活かしたまちづくりを進めています。鳥城公園の石山地区は、「歴史を感じる憩いの広場」をコンセプトに令和7年度から設計・整備に着手しています。魅力・賑わい拠点の更なる充実のため、旧内山下小学校校舎等エリアを含む岡山城西の丸活用の検討を開始します。

	エリア	令和7年度	令和8年度	令和9年度～
石 山 地 区	岡山市民会館エリア ※石山公園エリアを並行して再整備	解体工事 オープンスペースの設計	オープンスペースの整備	オープンスペースの供用
	岡山市民会館エリア 旧NHK岡山放送会館エリア	便益施設や駐車場を整備運営する民間事業者の募集要項作成～公募	便益施設や駐車場の設計～整備	便益施設や駐車場の供用
西の丸	旧内山下小学校跡地 〔旧内山下小学校グラウンドエリア 旧内山下小学校校舎等エリア〕	岡山城西の丸活用検討	庭園遺構等の発掘調査 設計～整備	供用



烏城公園石山地区整備・岡山城西の丸活用検討



歴史・文化遺産の魅力発信と観光誘客

「文化財と観光の融合」をテーマに、隆盛を誇った古代吉備や戦国に名を馳せた宇喜多家の実像（葬られた歴史）を伝え、市民の愛着と誇りを醸成するとともに、関連史跡の整備や事業実施を通じて岡山市の歴史・文化遺産の魅力をわかりやすく発信し、観光誘客を図ります。

古代吉備の探求

造山古墳群の発掘調査や史跡整備、様々な媒体を活用した「新たな倭国論」の普及により、古代吉備への関心が高まるなか、その魅力をさらに発信するために、造山古墳ビジャーセンターの機能拡充を検討するなど、知的好奇心を掻き立てる施策を推進します。

・造山古墳ビジャーセンターの機能拡充を検討

- ・学芸員による学術的視点を踏まえた古代吉備の古墳群を紹介するガイドブック作成
- ・小盛山古墳・榎山古墳（造山古墳第一古墳）の発掘調査
- ・デジタルコンテンツを活用した情報発信・誘客事業
- ・「新たな倭国論」の漫画化による発信事業
- ・「葬られた歴史」を発信する特別展の開催（シティミュージアム）



【造山古墳ビジャーセンター】



【造山古墳VR動画（イメージ）】

戦国宇喜多家の顕彰と岡山城活用

岡山のまちの礎を築き、全国で活躍した戦国宇喜多家築城の岡山城の整備を行うとともに、イベントの実施や新たなコンテンツの展示、大河ドラマ誘致活動等を通じて、観光誘客と賑わい創出を図ります。

- ・岡山城サグラダファミリア計画の一環としての**史跡岡山城跡保存整備事業**（石垣修理、内下馬門・太鼓櫓復元調査）
- ・県内外城郭を集めた催事や、武者行列など魅力的なイベントの開催
- ・岡山城VR動画の放映、AR等を活用したコンテンツ制作による「歴史を伝える城、集う城」の体現
- ・大河ドラマ誘致に向けた戦国宇喜多家の顕彰・発信活動



【岡山城VR動画（イメージ）】



【戦国宇喜多家の顕彰活動】

新庁舎整備・開庁準備事業

誰にでも使いやすく

- ユニバーサルデザイン
- 授乳スペース
- 議場の親子傍聴席

手続きが便利に

- 本庁機能と北区役所機能の集約
- 書かない窓口(スマート窓口)

憩い・賑わい

- 15階 展望テラス
- 6階 屋上テラス
- コンビニエンスストア、カフェ



開庁までのスケジュール

- 5月末に完成
- 7月に市民見学会の実施
- 8月下旬から移転実施
- 11月下旬に全面開庁

岡山らしさ

- 岡山城をモチーフ
- 県産材の活用

防災拠点・省エネ庁舎

- 災害対応諸室の集約、免震構造の採用
- ごみ焼却施設で発電した電力の活用（再エネ電力100%）
- ZEB Readyの認証

PHO(ポジティブヘルスおかやま)の実現をめざして

妊娠期からの切れ目ない健康づくり

拡【産後ケア事業】(再掲) 95,560千円
産後の母子に休養の機会を提供し、心身のケアや育児サポートを実施

拡【乳児健康診査及び5歳児健康相談事業】(再掲) 112,640千円
・1歳までの乳児健診(4回)をすべて無償化
・5歳児の健康相談を開始

感染症対策の推進

拡【高齢者への定期予防接種事業】 1,612,372千円
高齢者の定期接種の自己負担額を軽減し、希望する方が接種できる環境を整備
<自己負担額>
・新型コロナワクチン 5,500円
・高用量インフルエンザワクチン 2,700円

新【梅毒等郵送検査・予防啓発事業】 4,610千円
感染拡大が続いている梅毒等の正しい知識の普及啓発と郵送による無料検査を実施

その他地域において
「健康な生活」を実現する仕組み

こどもからお年寄りまで
病気や障害などの有無に関わらず
生きがいを持ち活躍できる社会の実現



健康寿命延伸事業

【健康ポイント事業】
【ベジ・ファーストOKAYAMAプロジェクト】 76,550千円
運動、栄養・食生活の改善、社会参加の促進など、健康的な活動の普及・定着を通して、市民の健康寿命の延伸を目指す

生涯現役社会づくり

【生涯活躍就労支援事業】 35,600千円
【障害者就労支援事業】 43,000千円
【在宅介護総合特区 高齢者活躍推進事業】 1,560千円
高齢者や障害者などが、地域の中で生きがいを感じて暮らせるよう、きめ細かな就労支援・社会参加の推進

【在宅医療・介護連携推進事業】 7,600千円 / **【おでかけ応援隊事業】** 3,820千円 / **【終活支援事業】** 1,300千円
【生活困窮者等自立支援事業】 367,000千円 / **【重層的支援体制整備事業】** 1,976,549千円(一部再掲) ほか

高齢者や障害者の自立と社会参加の推進

【フレイル対策事業】 6,720千円
薬局など市民の身近な場所でフレイル健康チェックを実施し、介護予防の取り組みにつなげる

拡【認知症伴走型支援事業】 9,120千円
認知症の進行による状況の変化やそれに悩む人とその家族に寄り添い、地域の人々の生活を応援する伴走型の相談支援を実施

新【在宅人工呼吸器等使用者に対する非常用電源装置購入費助成】 2,200千円
在宅で人工呼吸器等を使用する障害者が、災害等による停電に備えるための非常用電源装置購入に係る費用を助成

新【障害者等歯科診療体制確保事業】 11,000千円
通常の歯科診療所での対応が困難な患者に対して、誰もが安全・安心に歯科診療を受けられる体制の実現を図る

新【岡山市障害者体育センター空調整備事業】 2,000千円
障害者のスポーツ活動の円滑化、熱中症予防の促進のため、障害者体育センターへ空調設備を整備

地域経済の活性化を促進する産業の振興

市内企業の事業成長と経営基盤の強化を支援するとともに、起業・創業しやすい環境づくりや拠点性をいかした企業立地を推進します。
～市内中小・小規模事業者の稼ぐ力を高め、物価上昇を上回る賃上げ環境の整備を図る～

【岡山市産業の現状】

○市内総生産増加率(H23→R3) 6.8%
(政令市3位、政令市平均 3.3%)

○民間投資増加率(H23→R3) 15.4%
(政令市2位、政令市平均 6.1%)

○実質賃金（前年比）の状況
岡山県(R7年8月:+0.6%、9月:+2.3%、10月:+0.6%)
全国:R7年1月から11カ月連続前年比マイナス

- 市内スタートアップ創出数
(R1→R6) 8社→50社
- スタートアップ・エコシステム拠点都市選定 (R7.6)
- デジタル化支援による
労働生産性向上率 平均6.3%増
- 企業誘致件数 122件
投資額 1,348億円
(H25～R6)

【岡山市産業の主な課題】

○持続的な賃上げの定着
(R6:消費者物価指数108.6 (岡山市) >名目賃金指数108.5 (岡山県))

○中小企業の深刻な人手不足

○社会環境が激変する中、イノベーション創出や新分野への進出が必要

○物価高騰が続く中、収益確保のための価格転嫁が必要
(価格転嫁が全くできていない事業者の割合: 33.3% 岡山市調べ)

○経営者の高齢化と後継者不在

(県内60歳以上経営者の後継者不在率37.5%)

○工場・物流施設等の立地促進のための企業用地の確保が必要

【R8年度・主な取組】

新たな事業を生み出す支援

創業の促進 (9,500千円)

- 創業促進特別資金融資
- 創業促進助成金

スタートアップ支援 (144,500千円)

- 支援拠点「ももスタ」の運営等
- グローバル展開ネットワーク構築事業
- アツギ支援事業

地元企業の付加価値創出の支援

雇用促進 (中小企業等の人材確保) (24,000千円)

- カバンニガト等による企業情報発信
- カスハラ防止対策

市内企業の成長支援

労働生産性の向上 (197,000千円)

- デジタル化推進事業
- 中小企業設備投資支援補助金

新規事業の創出・販路拡大 (48,500千円)

- 中小企業設備投資支援補助金(新分野)
- マーケティング活動支援事業
- 新規事業創出支援事業（再掲）

価格転嫁に向けた支援 (3,000千円)

- 専門家による伴走支援事業

雇用促進 (中小企業等の人材確保) (24,000千円)

- カバンニガト等による企業情報発信
- カスハラ防止対策

事業承継支援 (18,000千円)

- M&A支援(支援人材の育成と育成した人材による第三者承継の伴走支援)

外から呼び込む企業支援

企業用地の確保

- 地域未来投資促進法や産業拠点周辺の開発許可の緩和による立地推進

企業立地推進 (294,600千円)

- 企業立地推進事業補助金
- IT・デジタルコンテンツ産業に対する誘致活動の強化

賃上げ環境の整備

スタートアップ支援の充実

	R1～R5	R6	R7	R8	目指す将来像
スタートアップ・エコシステム拠点都市			拠点都市(～R11)		<p>【現状】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ スタートアップ・エコシステム拠点都市(R7.6選定) ○ 市内スタートアップ創出数(R6末) 50社 ○ アツギ甲子園ファイナリスト輩出数(R8.1末) 5社 ○ J-Startup WEST選定スタートアップ数(R8.1末) 9社(中四国地方トップ) ○瀬戸内エリアを代表する支援拠点として「ももスタ」の認知度は拡大中 <p>【新たな施策】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ スタートアップ等のグローバル展開を支援 ○ アツギの成長支援プログラムの実施 ○ 起業家の声を聞きながら既存支援プログラム等を毎年度ブラッシュアップ <p>【効果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ○ イノベーション創出を加速させ、「刺激の輪」を深化・拡張 <p>【KPI(R11末までの累計)】</p> <ul style="list-style-type: none"> ◇ 市内スタートアップ創出数 <u>100社</u> ◇ アツギ甲子園ファイナリスト輩出数 <u>14社</u>
裾野拡大			「ももスタ」での週次イベントの開催	中高生向け起業体験プログラム「飛行船」	
事業成長			伴走型集中支援プログラム「MoAP」	行政・社会課題解決実証実験「Govtech Challenge OKAYAMA」	
環境整備			企業間交流イベント「岡山スタートアップスクラム」	コミュニティマネージャー常設等「ももスタ」機能強化	<p>岡山を、日本トップレベルのイノベーション創出都市に！</p>
			 「ももスタ」開設		

スタートアップ支援の充実

内閣府の「第2期スタートアップ・エコシステム拠点都市（NEXTグローバル拠点都市）」に選定されたことを契機とし、令和8年度からスタートアップ等がグローバルに繋がる環境を構築するとともに、注力領域の1つであるアツギベンチャー支援に新たに取り組みます。

グローバル展開ネットワーク構築事業

【背景・目的】

- 岡山市では、これまで「ももスタ」を中心にスタートアップの裾野拡大や事業成長の支援を実施
- 今後、スタートアップの成長スピードと事業規模を飛躍的に高めるには、市場規模の拡大を目指すグローバル展開が必須
- そのため、まずはネットワークの構築のため、起業家の掘り起こしや海外の事業会社の調査等を実施

【主な事業内容】

- ・海外展開の可能性がある岡山市を中心とした県内起業家の掘り起こし
- ・海外展開を目指す起業家へのメンタリング
- ・岡山市・瀬戸内エリアの産業領域とマッチする海外スタートアップや、瀬戸内を実証フィールドとして活用したい海外事業会社の調査

アツギ支援事業

【背景・目的】

- 先代経営者から受け継いだ事業を時代に合わせてアップデートする「アツギ」は、地域産業の新陳代謝を促進し、活性化に大きく貢献
- 岡山エリアのアツギコミュニティは全国的に見ても優位性を誇れるものであり、この領域をさらに成長させることは、地域経済の活性化や継続的な雇用の創出を促進
- そのために、「アツギ」に特化した伴走型の支援等を行うことで、成長を促進するとともに、アツギコミュニティの更なる充実を図る

【主な事業内容】

- ・集中支援プログラムの実施(受講期間5か月程度)
- ・地元金融機関・商工団体などの支援者側の視座向上
- ・アツギネットワークの強化のための環境構築

持続可能な農林水産業の振興

意欲ある農業者等への支援と農産物のブランド化を進め、
「持続可能」で「儲かる」農業の基盤づくりと競争力強化を推進



農業の担い手確保・育成と所得向上支援事業

新規就農者サポートと多様な人材活用の推進、スマート農業などによる生産性向上・生産拡大への支援を行い、持続可能な経営基盤の強化を図ります。

1. 担い手確保・育成事業（89,383千円）

生産拡大に向けた設備導入や省力化機械・施設等の整備の補助、農業アルバイト支援アプリの活用や農福連携の推進による農業人材確保支援等

2. スマート農業推進事業（13,517千円）

スマート農業に取り組む農業者への支援や農業支援サービスに資するスマート農業機械の導入補助等

食と農の魅力発信事業

地産地消を推進するとともに品質の高い市内産農産物について、販路拡大やブランド力強化を図ります。また、農業公園の利便性を向上させ、都市と農村の交流を図り、食と農への理解を深めます。

1. 食と農の魅力発信事業（3,900千円）

岡山市内産農産物のプロモーションや農業を体験する機会の提供

2. サウスヴィレッジ管理事業（114,000千円）

施設の利便性向上のため機械設備、トイレ等の更新や修繕の実施

3. 岡山ブランド魅力発信事業（15,600千円）

関西圏における岡山市産メニューフェアの実施や高速道路SAでのPR

生産基盤の確保・整備と農村振興

有害鳥獣被害軽減のため、地域ぐるみでの効果的な対策を図ります。また、農業や農業用施設の有する多面的機能の維持・発揮を図るために、地域共同で行う多面的機能を支える活動等や水利関係者等の負担軽減を支援します。

1. 有害鳥獣による農作物被害等への対策（111,490千円）

捕獲に対する助成やICTを活用した捕獲システムの活用、侵入防護柵設置助成等

2. 多面的機能支払交付金事業（194,775千円）

地域資源（農地、水路、農道等）の保全等、多面的機能を支える共同活動の支援

3. 農業水利施設管理省力化事業（46,435千円）

施設管理の効率化、省力化を進め、水利関係者等の負担軽減を支援

環境に配慮した農林水産業推進事業

持続可能な農林水産業を実現するため、有機農業や化学肥料・化学合成農薬の使用を低減する取組を推進します。また、漁場環境の改善に向けた取組への支援や森林の適切な保全を通じ、環境にやさしい農林水産業の推進を図ります。

1. 環境保全型農業直接支払交付金（13,000千円）

有機農業や化学肥料等の使用を低減する営農活動に対する支援

2. 環境にやさしい農業推進事業費補助金（5,000千円）

有機JAS認証や有機農業を行うための機械等に要する経費に対する補助

3. 食と農業に関するワークショップ（2,000千円）

農業における環境負荷低減や有機農業に関する理解促進のためのワークショップを開催

4. 森林経営管理事業（16,200千円）

手入れが行き届いていない人工林の調査及び適切な管理の実施

5. 漁場環境改善事業（2,200千円）

漁業者が行う海底耕うんによる底泥の搅拌や海洋ごみの回収に対する支援

岡山市卸売市場再整備事業

安全・安心な生鮮食料品等を安定的に供給していくために岡山市卸売市場の再整備に着手します。

再整備基本計画策定 (R8～9年度)

令和8年度 委託料32,500千円

内容

- ・再整備案（必要機能・必要規模・ゾーニング等）及び整備・運営手法の検討
- ・検討会議等運営支援
- ・市場関係者との協議、関係者ヒアリング 等

岡山市中央卸売市場・花き地方卸売市場の現状

直面する課題

取扱数量が減少傾向

（施設規模の適正化）



設備の旧式化

（温度管理設備等）

施設の老朽化

（修繕費用増大の懸念）

改善が必要な作業環境

（作業動線・バリアフリーなど）

このままでは…

- 生産者・小売等販売者に選ばれない市場に
- 場内業者の持続的経営や人材確保が困難に
- 市民・消費者への安全安心な食料品等安定供給が困難に

周辺の状況

○ アクセス性向上

・吉備スマートIC（24時間化・大型車対応）

・岡山環状南道路（R8年度開通予定）

→ 流通のポテンシャルが向上

岡山港から吉備スマートICまでの所要時間が約18分短縮



市の方針

市場は食料品等の安定供給のための基幹的インフラ

市民
にとって

市場関係者
にとって

产地・販売先
にとって

市場は今後も必要

安全・安心な生鮮食料品等を安定的に供給していくために

卸売市場の再整備を行う

岡山市卸売市場再整備事業

再整備によるイメージ

現 状



再整備後



老朽した施設



再整備後の施設（イメージ）



出典：福岡市

外部との間仕切りがない建物



保管場所と作業場所が屋外



閉鎖型の建物



温度管理された保管場所
と作業場所の確保



東京都中央卸売市場豊洲市場

視察時に撮影

歴史・文化遺産の魅力発信と観光誘客

「文化財と観光の融合」をテーマに、隆盛を誇った古代吉備や戦国に名を馳せた宇喜多家の実像（葬られた歴史）を伝え、市民の愛着と誇りを醸成するとともに、関連史跡の整備や事業実施を通じて岡山市の歴史・文化遺産の魅力をわかりやすく発信し、観光誘客を図ります。

古代吉備の探求

造山古墳群の発掘調査や史跡整備、様々な媒体を活用した「新たな倭国論」の普及により、古代吉備への関心が高まるなか、その魅力をさらに発信するために、造山古墳ビジャーセンターの機能拡充を検討するなど、知的好奇心を掻き立てる施策を推進します。

・造山古墳ビジャーセンターの機能拡充を検討

- ・学芸員による学術的視点を踏まえた古代吉備の古墳群を紹介するガイドブック作成
- ・小盛山古墳・榎山古墳（造山古墳第一古墳）の発掘調査
- ・デジタルコンテンツを活用した情報発信・誘客事業
- ・「新たな倭国論」の漫画化による発信事業
- ・「葬られた歴史」を発信する特別展の開催（シティミュージアム）



【造山古墳ビジャーセンター】



【造山古墳VR動画（イメージ）】

戦国宇喜多家の顕彰と岡山城活用

岡山のまちの礎を築き、全国で活躍した戦国宇喜多家築城の岡山城の整備を行うとともに、イベントの実施や新たなコンテンツの展示、大河ドラマ誘致活動等を通じて、観光誘客と賑わい創出を図ります。

- ・岡山城サグラダファミリア計画の一環としての**史跡岡山城跡保存整備事業**（石垣修理、内下馬門・太鼓櫓復元調査）
- ・県内外城郭を集めた催事や、武者行列など魅力的なイベントの開催
- ・岡山城VR動画の放映、AR等を活用したコンテンツ制作による「歴史を伝える城、集う城」の体現
- ・大河ドラマ誘致に向けた戦国宇喜多家の顕彰・発信活動



【岡山城VR動画（イメージ）】



【戦国宇喜多家の顕彰活動】

アリーナ整備事業について

○ アリーナ整備スケジュール（案）

	令和7年度 (2025年度)	令和8年度 (2026年度)	令和9年度 (2027年度)	令和10年度 (2028年度)	令和11年度 (2029年度)	令和12年度 (2030年度)	令和13年度 (2031年度)	令和14年度 (2032年度)	令和15年度 (2033年度)
事業者募集中選定			募集・選定(24か月)						
設計				設計(24か月)					
建設						建設(33か月)			
開業準備							開業準備		
維持管理・運営								運営	

令和7年度		令和8年度（予定）				
2月（議会）		6月（議会）	9月（議会）	11月（議会）	2月（議会）	
★当初予算（R8） 関連予算額 237,400千円		★補正予算 ・審査会委員報酬 ★実施方針に関する条例 ★事業者選定委員会設置条例		★補正予算 ・アリーナ整備費（債務負担行為）	★当初予算（R9） ・寄附を集めるための委託費ほか	
1. アリーナ整備事業 (116,700千円) (1) アリーナ整備の意義・必要性を広くPRし機運を醸成 (2) アリーナ整備への寄附を集めるための事務委託等 2. 国補公園緑地整備事業 (54,500千円) 3. 単独道路新設改良事業 (66,200千円)						

地球温暖化対策事業～GXの推進～

地球温暖化対策の動向

2025年11月に開催されたCOP30では、パリ協定の実施の加速と、国際協力の進展について議論され、1.5℃目標達成に向けた緩和（温室効果ガス削減）の取組の加速と更なる野心の向上を呼びかける力強いメッセージが発信されており、世界における脱炭素の取組は、今後より一層の加速と強化が求められている。

岡山市の現状

【温室効果ガス排出量】

2021年度 : 5,295千t-CO₂
(2013年度 (基準年度) 比 △19.3%)



【再生可能エネルギー導入量】

2024年度末時点 : 374,650kW (政令市第4位)

岡山市の動向

2050年二酸化炭素排出実質ゼロ宣言

2021年2月2日、2050年までに二酸化炭素排出実質ゼロをめざすことを共同で宣言し、13市町で構成する岡山連携中枢都市圏において、取組を行っていくことを発表。

【主な取組事項】

- ゼロカーボン研究会の開催
- J-クレジットプロジェクトの実施
- ZEH普及啓発事業 ほか



「再エネ100宣言 RE Action」へ参加

ゼロカーボンシティの実現には、市内の大規模事業所である市役所自身が積極的に取り組む必要があるとして、2021年7月29日付で参加を表明するとともにアンバサダーに就任。

【取組内容・目標】

- 使用電力を100%再生可能エネルギーに転換する意思と行動を示し、再エネ100%利用を促進する。
- 2050年までに使用電力のRE100を実現する。

令和8年度予算額

地球温暖化対策事業予算 3,257,000千円

①再生可能エネルギーの導入促進	630,600千円
②省エネルギーの推進	1,679,153千円
③その他の事業	947,247千円

地球温暖化対策事業の主な取組

①再生可能エネルギーの導入促進



・廃棄物発電電力活用事業 (200,343千円)

ごみ焼却施設で発電したCO₂フリー電力を市有施設へ供給し、電力の地産地消と脱炭素化を図る。令和8年度からは新庁舎へ供給を開始し、新庁舎の使用電力再エネ100%を効率的に実現。

・スマートエネルギー導入促進事業補助金 (300,000千円)

太陽光発電設備及び省エネ設備の設置、電気自動車等の購入費用の一部を補助する。

・太陽光発電設備整備事業 (124,386千円)

認定こども園や児童クラブ等に太陽光発電設備を導入する。

②省エネルギーの推進

・公共施設省エネルギー化事業 (1,559,723千円)

公共施設の照明LED化を加速するほか、新築する公共施設のZEB化や、その他高効率設備への改修等を実施する。

③その他の事業

・プラスチック資源の分別回収・リサイクル (613,810千円)

家庭から出されるプラスチック資源の分別回収及び再資源化を実施する。

・脱炭素に向けた各種啓発事業 (13,160千円)

市民や事業者の行動変容を促すため、ゼロカーボン研究会や気候変動対策おかやま塾など、各種の啓発事業を実施する。

下水道等による浸水対策事業

- 平成30年7月豪雨を受け、国や県と連携しながら、約2,230戸の床上浸水解消を目指して浸水対策事業を実施中
- 今保ポンプ場・白石ポンプ場の完成、岡山県による砂川改修事業概成などの取組みにより、約7割の床上浸水解消が完了
- 引き続き、津島排水区の雨水管きよの整備や横井排水区のポンプ場整備等に向けて取り組む
- また過去に浸水被害を受けた地区、特に浦安排水区の雨水管整備等を進める
- 『岡山市浸水対策の推進に関する条例』に基づき、用水路の事前水位調整や雨水流出抑制施設設置等、ソフト対策を含めた総合的な浸水対策により被害の低減に努める



令和8年度の主な事業

○浦安11号雨水幹線 (1,221百万円)

1工区に引き続き2工区(上流)への延長
約2.4kmの延伸を令和12年度の完成目標
で実施します。

○津島排水区(229百万円)

津島排水区の万成ポンプ場の実施設計お
よび雨水幹線の詳細設計を進めながら、整
備に向けて取組みます。

○市民・事業者への補助(62百万円)

雨水流出抑制施設設置、雨水貯留タンク
設置、止水板設置の補助を行い、市民、事業
者と連携した浸水対策を実施します。

()は令和8年度当初予算

(2) 市長査定項目一覧

予算要求段階以降、直面する課題への対応をふまえ、市長の最終的な判断により予算化したものは以下のとおりです。

(単位:千円)

市長査定項目	市長査定の内容	一次 内示額	市長 査定額	最終 予算額
不登校のこどもへの切れ目ない支援	不登校のこどもに学びの場と居場所を提供するため、不登校のこどもを支援する民間施設の利用料や、こども居場所(こども食堂等)の運営経費を支援します。	-	27,500	27,500
学校給食費の負担軽減の取組(小学校給食費無償化)	国制度では、国基準額を超える給食費については、保護者から引き続き徴収可能としているが、子育て世帯支援として令和8年度から保護者負担を徴収せず、小学校の学校給食を無償化します。	-	2月補正 対応予定 3.3億円	-
学校給食費の負担軽減の取組(中学校給食費負担軽減)	子育て世帯支援として、令和8年度の保護者負担額を令和6年度と同水準となるよう軽減します。	-	2月補正 対応予定 1.6億円	-
学校給食費の負担軽減の取組(調理場炊飯の取組)	給食の質を担保しつつ、保護者負担の軽減するための方策の一つとして、順次、給食調理場に炊飯機能を導入していきます。	-	45,000	45,000
小中学校のトイレ洋式化	国は令和12年度で洋式化率100%の目標を示していますが、岡山市は令和8年度で洋式化率100%にします。	200,000	800,000	1,000,000
高用量インフルエンザワクチンの自己負担軽減	高齢者のインフルエンザの発病及び重症化予防のため、新たに75歳以上を対象とした高用量インフルエンザワクチンの接種を開始するとともに、接種に係る自己負担額を軽減します。	-	83,000	83,000
古代吉備の探求	造山古墳ビジターセンター来館者が10万人を超えるなど、古代吉備への関心が高まっており、周辺遺跡の研究も進んでいます。地元からの熱意も踏まえ、更なる魅力アップのため造山古墳ビジターセンターの機能拡充への検討を行います。	-	15,000	15,000
スタートアップの支援	イノベーション創出を更に加速させるため、海外のエコシステムとも繋がる仕組みづくりやアツギに特化した伴走支援等、スタートアップ支援を充実します。	-	14,000	14,000
路面電車の延伸環状化	これまで岡山市、事業者において協議を実施してきましたが、1月20日に協議がまとまったことから、岡山駅前広場への乗り入れと合わせて、賑わいを都心全体に広げるため、延伸環状化に係る設計を実施します。	-	90,900	90,900
空き家対策の推進	空き家問題の解決のため、危険な空き家の除却を進めるとともに、利用できる空き家を流通させる取組を実施します。	-	32,000	32,000
合計		200,000	1,107,400	1,307,400

※一次内示額は、市長査定による拡充前の現行制度での額